

# 経営比較分析表（令和3年度決算）

徳島県 中央病院

| 法適用区分   | 業種名・事業名 | 病院区分    | 類似区分          | 管理者の情報     |
|---------|---------|---------|---------------|------------|
| 条例全部    | 病院事業    | 一般病院    | 400床以上～500床未満 | 学術・研究機関出身  |
| 経営形態    | 診療科数    | DPC対象病院 | 特殊診療機能 ※1     | 指定病院の状況 ※2 |
| 直営      | 26      | 対象      | 透し未訓方         | 救臨が感へ災地    |
| 人口（人）   | 建物面積（㎡） | 不採算地区病院 | 不採算地区中核病院     | 看護配置       |
| 726,729 | 41,591  | 非該当     | 非該当           | 7：1        |

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

| 許可病床（一般）   | 許可病床（療養）   | 許可病床（結核）      |
|------------|------------|---------------|
| 390        | -          | 5             |
| 許可病床（精神）   | 許可病床（感染症）  | 許可病床（合計）      |
| 60         | 5          | 460           |
| 最大使用病床（一般） | 最大使用病床（療養） | 最大使用病床（一般+療養） |
| 334        | -          | 334           |

**グラフ凡例**

- 当該病院値（当該値）
- 類似病院平均値（平均値）

【】 令和3年度全国平均

公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

| 再編・ネットワーク化 | 地方独立行政法人化 | 指定管理者制度導入 |
|------------|-----------|-----------|
| -          | -         | -         |
| 年度         | 年度        | 年度        |

## I 地域において担っている役割

中央病院は県下の基幹病院として、また徳島市を中心とする地域の中核病院として、県民医療の最後の砦となり、安心して暮らせる医療を提供するため、医療の質や透明性を向上させながら効率性を確保し、公共性と経済性を両立させながら、患者の視点に立った医療サービスの提供等に努めているところであり、一般の病院では実施困難な高度・特殊医療や政策的医療、医療従事者の研修等の人材育成などの役割も担っております。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

① 経常収支比率、② 医業収支比率、③ 累積欠損比率、④ 病床利用率、⑤ 入院患者1人1日当たり収益、⑥ 外来患者1人1日当たり収益、⑦ 職員給与対医業収益比率、⑧ 材料費対医業収益比率

① 経常収支比率、② 医業収支比率：① 経常収支比率は、② 医業収支比率は、全国平均より高い数値を記録していましたが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により診療収益が減少し、患者・関係医療料を合わせた収益が減少し、収益にマイナスの影響が出ています。② 医業収支比率は、令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により診療収益が減少し、患者・関係医療料を合わせた収益が減少し、収益にマイナスの影響が出ています。

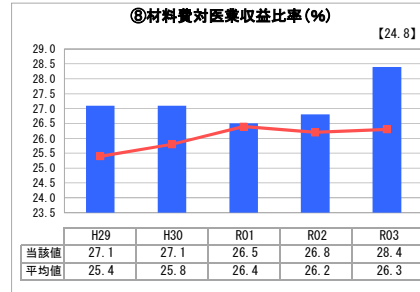
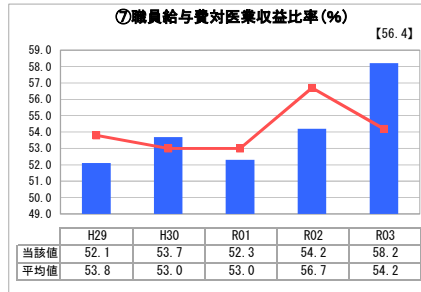
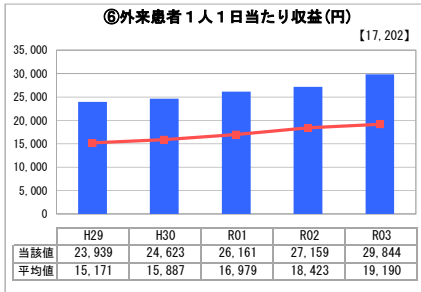
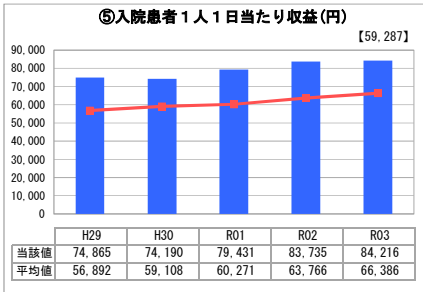
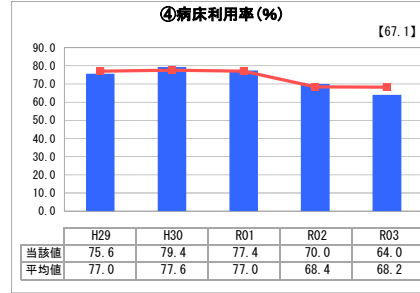
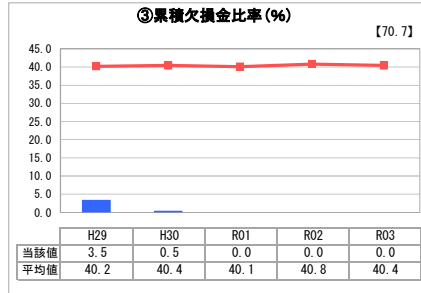
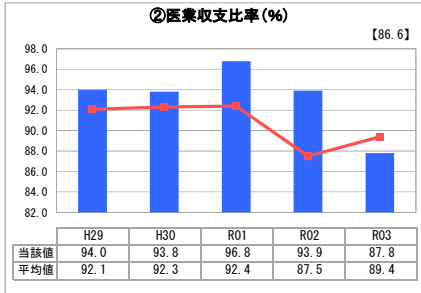
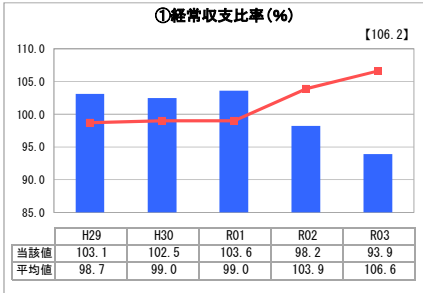
③ 累積欠損比率：令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により診療収益が減少し、患者・関係医療料を合わせた収益が減少し、収益にマイナスの影響が出ています。

④ 病床利用率：令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により診療収益が減少し、患者・関係医療料を合わせた収益が減少し、収益にマイナスの影響が出ています。

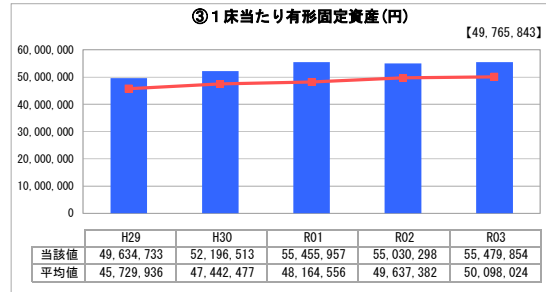
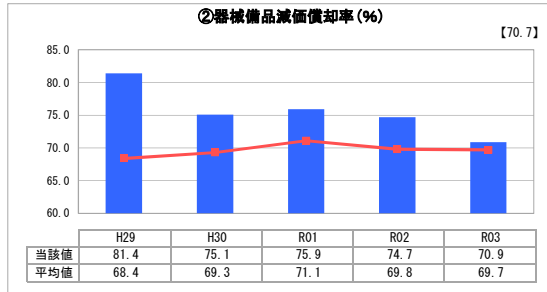
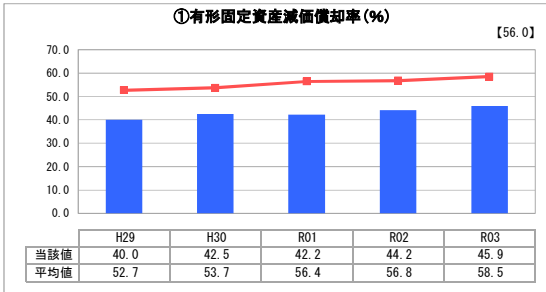
⑤ 入院患者1人1日当たり収益、⑥ 外来患者1人1日当たり収益：令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により診療収益が減少し、患者・関係医療料を合わせた収益が減少し、収益にマイナスの影響が出ています。

⑦ 職員給与対医業収益比率、⑧ 材料費対医業収益比率：令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により診療収益が減少し、患者・関係医療料を合わせた収益が減少し、収益にマイナスの影響が出ています。

### 1. 経営の健全性・効率性



### 2. 老朽化の状況



### 2. 老朽化の状況について

① 有形固定資産減価償却率：平成24年度に改築を行っているため、全国平均より低い数値で推移しております。

② 器械備品減価償却率：平成24年度の改築にあわせて器械備品の更新を行い、平成26年度までは全国平均より低い数値となっておりますが、減価償却が進み、平成27年度以降は全国平均より高い数値となっております。

③ 1床当たり有形固定資産：平成24年度に改築と器械備品の更新を行い、高度医療を実施してきたことから、全国平均より高い数値で推移しております。

### 全体総括

中央病院は、令和2年度、令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響で診療収益が減少しましたが、病床確保料を含めた純損益では黒字を記録しております。また、令和元年度までは診療収益が過去最高を更新し続けていたという状況であり、安定した経営が行われております。

今後の経営にあたりましては、引き続き高度急性期病院として診療収益の確保を図りながら、後発医薬品の使用拡大や医療器械、医薬品、診療材料の共同購入等を推進して経費削減に努めるとともに、施設、医療器械の整備につぎまけても、投資効果を十分に検討したうえで戦略的に整備を行うことで、よりいっそう経営の効率化を図ってまいります。

※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。